

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	勤労者福祉	コード	作成者	役職	商工観光課長
		04-02-05	中島 和久	氏名	中島 和久
				電話	64-1832
				このシート作成に要した時間	2.0 時間

この施策の アピール ポイント	市内2カ所の勤労者施設があること。
-----------------------	-------------------

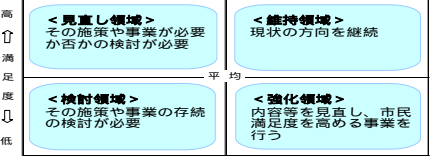
この施策の 平成24年度の 施政方針	福利厚生施設の利用促進、融資制度のPR、労働組合等への支援により、勤労者福祉の増進を図ってまいります。
--------------------------	---

<備前市総合計画の内容から記載する>

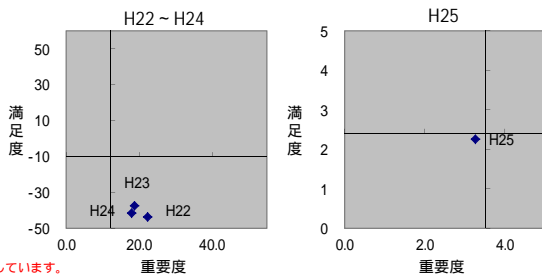
政策の体系	基本目標(大項目)	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
	基本施策(中項目)	起業と創造が支えるまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	市内在住の勤労者に対し、勤労者福祉の向上を図る。	
現況と課題 (総合計画から現在の 問題点を抽出)	勤労者福祉の向上と本格的な高齢者社会における定年延長、高齢者の雇用就業対策、障害者雇用対策、女性就業者が働きやすい職場環境の整備等が求められている。また、余暇を快適に過ごすことができるよう、勤労者施設の充実を図る必要がある。	
施策展開 (総合計画の施策部 分から、実施する施 策を抽出)	福利厚生の充実 職場環境の整備 ・ ・ ・ ・	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H22	H23	H24	H25
重要度(%)	22.3	18.7	17.9	3.3
満足度(%)	-43.6	-37.4	-41.5	2.3



横軸に重要度、縦軸に満足度をとり、それぞれの平均値を交点としてグラフ化しています。



H25から数値の採取方法を変更したため、別グラフで表示しています。

調査結果に対するコメント、市民の反応等	この施策に対する市民の重要度は高く満足度はやや低い。市民意見は少ないが、雇用の安定を求める声がある。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H22	H23	H24			H25	60,000
成果指標 勤労者施設の利用者数	目標	人	60,000	60,000	60,000	勤労者施設利用者数	H25	60,000
	実績	人	56,805	50,228	60,345		H28	60,000
	達成率	%	94.7	83.7	100.6		-	-
	ベンチマーク							
参考指標 貸付限度額に対する月平均貸付額	目標	千円	200,000	200,000	200,000	貸付限度額(2億円)に対する月平均貸付額	H25	200,000
	実績	千円	80,872	93,457	84,018		H28	200,000
	達成率	%	40.4	46.7	42.0		-	-
	ベンチマーク							
参考指標 労働組合員1人当たりの補助金額	目標	円	400	372	372	労働組合員(労働組合及び建設労働組合)1人当たりの補助金額	H25	372
	実績	円	362	294	348		H28	372
	達成率	%	90.5	79.0	93.5		-	-
	ベンチマーク							
参考指標	目標						H25	
	実績						H28	
	達成率	%					-	-
	ベンチマーク							

目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
教育委員会	各種講座等	勤労者の福祉増進を図るため、各種講座等の利用促進を図る。

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断	理由(なぜ、そのランクと評価したのか)
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3		勤労者の福祉向上を図るための成果として勤労者施設の利用者数は、概ね妥当である。
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3		勤労者のより豊かで充実した生活を支援するための事業構成はほぼ適正である。
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3		勤労者施設の指定管理、融資制度の活用、労働組合等への支援は、勤労者の福祉向上を図る上で有効である。
進行年度(H25年度)の取組内容(課題解決状況)			勤労者の福祉向上を図るため、勤労者施設の整備、融資制度のPR、労働組合等への支援を行う。また、勤労者への生活資金としての利用促進を図るため、勤労者融資原資預託金の増額を行う。
翌年度(H26年度)の取組目標			勤労者施設の利用促進を図り、施設の維持管理の安定を推進する。また、勤労者福祉の向上のために、勤労者への融資制度のPR、労働組合等への支援を行う。
二次評価者コメント			勤労者施設の利用促進や各種情報発信を積極的に行ってください。雇用拡大については、近隣市町の情報やハローワーク、県等関係機関との連携、情報交換に努めてください。
役職 産業部長 氏名 高橋昌弘			基本施策への 貢献度 3 中上

